



「よいしょ、よいしょ」もちつき楽しいな

「よいしょ、よいしょ」—こどもたちが一生懸命にもちつきをしました。

くねっぶ保育園では昨年12月3日、訓子府幼稚園では12月10日にそれぞれもちつきが行われました。

父母や商工会青年部などが手伝い、まず大人が手本を見せてから園児が挑戦しました。小さな杵（きね）を持って「ぺったん、ぺったん」と元気よくもちをつき、見ていたほかの子もどたちからは「よいしょ、よいしょ」「がんばれー」などと声援が飛んでいました。

ついたものは、きなこもちや雑煮などにし、子どもたちは「おいしい」と言いながら食べていました。

保育園と幼稚園
もちつき会開催

幼稚園



保育園



まちの



2 訓子府座公演 回目も大成功

昨年12月23日に、劇団『訓子府座』の公演が開かれました。

訓子府座は一昨年、訓子府町や北見市、置戸町など二十代から三十代の男女が中心となって、立ち上げられました。

会場には観客ら約250人が訪れ、昨年で2回目となる公演を楽しんでいました。

団長の林亜佐子さんは「1回目の公演より出演者が多い中、みんなで意見やアイデアを出し合って試行錯誤しながら取り組んできたからこそ、今回の舞台ができたと思います。衣装制作などたくさんの人が協力、応援してくれたから本番を迎えることができました。感謝の気持ちでいっぱいです」と話していました。

第17回 収穫感謝祭開催

昨年12月9日に第17回収穫感謝祭が開催されました。

毎年恒例のおしるこの無料提供や料理・お菓子の試食もあり会場を訪れた方は、おいしそうにさまざまな料理を食べていました。

ミニコン市では、豆類や秋野菜のほか、「野菜倶楽部」による姉妹町・津野町の特産品のゆず、しょうが、さといもの販売もあり、正午の販売開始とともにたくさんの方が詰め寄りしました。



J A 女性部主催



全国大会出場をめざします

訓小リコーダー全道大会へ



第37回北見地方リコーダーコンテストが昨年11月29日に北見市で開かれ、訓子府小学校スクールバンドのリコーダー合奏が金賞と北海道新聞北見支社賞を獲得し、1月8日に札幌市で開かれる全道大会に出場します。

昨年12月7日に部長の山本愛心さんらが役場を訪れ、受賞を報告しました。

コンクールの小学校の部には4団体が出場し、訓小は「飛鳥の里へ」を演奏、練習時間が少ない中、豊かな表現力など、中学校も含めた全団体の中で素晴らしい演奏をしました。

全道大会に向けてメンバーは「グランプリをとれなかった悔しさを全道大会に活かしたい」と話していました。

遊戯や歌など、 かわいい演技を披露

くねっぶ保育園のゆうぎ会が、昨年11月28日に町公民館で開かれました。

1歳から3歳までの園児約80人が次々に舞台上に登場、遊戯や歌などを一生懸命に演じ、笑顔を振りまいていました。

会場には、父母をはじめ祖父母などが大勢詰めかけ、園児のかわいい動きや歌声に大きな拍手を送っていました。

わだん



くねっぶ保育園のゆうぎ会



保育園



昨年12月22日に幼稚園、24日に保育園でクリスマス会が行われました。それぞれサンタさんがやって来て園児一人ひとりにプレゼントが贈られました。また、幼稚園では5歳児がクッキー作りをするなど、クリスマス会を楽しんでいました。

幼稚園



幼稚園と保育園で
クリスマス会